

当館が認知した邦人被害例 (2022年：6件)

(※発生場所：スイス国内)

2022年1月の邦人被害件数：1件

- 1月7日：メール詐欺未遂
身に覚えの無い発信者から、「昨日受信したPCR検査の結果について」という内容の、メールが送信された。URLが貼り付けられていたが、クリックせず削除した。
【事案詳細】ルイサ・マティアスという発信者から、他人宛のPCR検査結果が自分のメールアドレスに送付された。本人は前日PCR検査を受検しておらず、心当たりがなかった。架電者は、メールを削除し、情報提供として大使館に通報した。

2022年8月の邦人被害件数：1件

- 8月12日(金)(盗難)
スイスに旅行に来た旅行者(若めの女性)に、スーツケースを盗まれた。フランスから夜行バスでチューリッヒに来たが、到着した時点で、預けたスーツケースがなくなっていた。財布や旅券等の貴重品は手持ちのバッグに入れていたため盗まれなかった。警察に報告しLost and Foundへの登録及びバス会社に連絡するよう案内した。

2022年10月の邦人被害件数：1件

- 10月17日(月)(オンライン詐欺)
投機目的で英国のオンライン銀行(金融アプリ)レポルトに口座を開いたところ、本人再確認のためレポルトと思われる送信者からメールがあり、疑うことなく旅券と滞在許可証のコピーを添付で送付した。その後、6600フランが不正に引き落とされていることに気が付いた。

2022年11月の邦人被害件数：2件

- 11月25日(金)(盗難)
ミラノからバーゼルに向かう電車で、何者かに上の棚に置いていたバッグを盗まれた。バッグには、パスポートや貴重品が入っており、ベルンで下車し警察に届け出た。翌日、旅券の紛失届を提出し、渡航書で日本に帰国した。
- 11月28日(月)(盗難)
ベルンからジュネーブに向かう電車の車内で、何者かに上の棚に置いていたバッグを盗まれた。バッグには、パスポートや貴重品が入っており、翌日、旅券の紛失届けと旅券申請書をベルンの日本大使館で提出した。

2022 年 12 月の邦人被害件数：1 件

➤ 12 月 7 日(水) (盗難)

チューリッヒのカフェで、足元に置いていたバッグを何者かに盗まれた。バッグには、パスポートや貴重品が入っており、翌日、旅券の紛失届けと旅券申請書をベルンの日本大使館で提出した。